

平成 23 年 6 月 15 日

会 員 各 位

社団法人 日本眼科医会
会 長 高 野 繁
財団法人 日本眼科学会
理事長 根 木 昭

東日本大震災義援金に係る募集延長について（ご連絡）

（募集期間の延長について）

平成 23 年 3 月 18 日付「東北地方太平洋沖地震にかかわる災害義援金の募集について（お願い）」にて呼び掛けをいたしました標記義援金につきまして、募集期間の延長をご連絡いたします。当初の 6 月 15 日から 12 月 31 日までに延長させていただきます。

（延長の理由について）

延長する理由として、被災地を本会役員が現地視察したところ実際の被害が予想以上に甚大であったことと、被災県の支部長先生からの詳細な報告から長期的な支援が必要であると実感したことによります。なお、被災地区にアンケートを実施した結果、施設の全壊が 3 件・半壊は 21 件との結果が得られました。また、原発事故により退避の影響を受けている会員医療機関もありました。

（義援金の目的について）

また、当該義援金は、両会を通じて、被災された会員への援助と、日本赤十字社等を通して被災された一般の方々への支援に使わせていただく予定ですとご説明いたしましたように、全てを国・地方公共団体や日本赤十字社等に拠出するものではなく、被災眼科医への支援・災害地の巡回診療・眼科医療の再建に優先的に当てさせていただいております。

（義援金の使途について）

義援金の使途については、両会合同の対策会議で決めており、5 月 27 日現在までご協力いただいた約 82,000,000 円の内から別紙のように 72,000,000 円を拠出しております。今後の配布につきましては、その都度ホームページ等でご報告いたします。

なお、今後 6 月 16 日から 12 月 31 日までにいただいた義援金は、全てを被災眼科医への支援・眼科医療の再建のための支援に当てさせていただきたいと思っておりますので、ご了承ください。

なお、一般の方々への支援も同じように大切なことと考えておりますので、その場合は、日赤等への寄付（税法上優遇措置あり）も、是非お願いいたします。

・問合せ先 日本眼科医会 義援金担当 TEL 03-5765-7755

以上

義援金の配布について

1. 4月7日		
巡回診療の活動支援	金	9,000,000円
(内 訳) 岩手県眼科災害対策本部 (大学中心)	金	3,000,000円
宮城県眼科災害対策本部 (大学中心)	金	3,000,000円
福島県眼科災害対策本部 (大学中心)	金	3,000,000円
2. 4月26日		
巡回診療の活動支援	金	9,000,000円
(内 訳) 岩手県眼科災害対策本部 (県眼科医会中心)	金	3,000,000円
宮城県眼科災害対策本部 (県眼科医会中心)	金	3,000,000円
福島県眼科災害対策本部 (県眼科医会中心)	金	3,000,000円
3. 4月28日		
ビジョンバン (移動式眼科診療バス) の活動支援	金	3,000,000円
4. 6月6日		
医療施設の被害が甚大な眼科医療機関 (当会会員) 再建への支援金	金	30,000,000円
(内 訳) 岩手県眼科災害対策本部 (県眼科医会中心)	金	10,000,000円
宮城県眼科災害対策本部 (県眼科医会中心)	金	10,000,000円
福島県眼科災害対策本部 (県眼科医会中心)	金	10,000,000円
5. 6月6日		
被害が甚大な大学および関連病院への支援金	金	8,000,000円
(内 訳) 岩手県眼科災害対策本部 (大学中心)	金	2,000,000円
宮城県眼科災害対策本部 (大学中心)	金	4,000,000円
福島県眼科災害対策本部 (大学中心)	金	2,000,000円
6. 6月6日		
日本眼科医療機器協会の医療機器の支援に関する送料及び メンテナンス費用の補助として	金	2,000,000円
7. 6月10日		
死亡した眼科医師 (当会会員) 1名への弔慰金	金	1,000,000円
8. 6月10日		
日本赤十字社への寄附	金	10,000,000円
	合計	金 72,000,000円